



書：横山蒼鳳

暑中お見舞い申し上げます。
博進堂の創業者清水清司は、大正十年新潟市で手刷りのコロタイプ印刷機一台で創業しました。コロタイプという写真印刷技術は明治の頃、写真家小川一真が欧米より導入し、学校アルバムにも採用されたと言われています。写真図版の仕上がりは色の階調再現が豊かでなめらかであり、コロタイプ印刷技術こそが博進堂の作品主義の原点とも言えます。コロタイプはその後オフセットに変わり、今はまたインクジェットに代表されるデジタル印刷機へと変遷しておりますが、その間、博進堂は一貫して作品主義の下、印刷美術、モノクロ写真印刷の表現を追求して参りました。

印刷美術でモノクロ写真の世界も表現する

今回の作品ギャラリーで紹介する写真は、ゾーンシステム研究会を主宰する写真家中島秀雄さんによるものです。中島秀雄さんの作品と博進堂の画像・印刷チームによる技術とジェットプレス（インクジェットのデジタル印刷機）を駆使した作品をお届けします。
コロナ禍はようやく収束する気配となつて参りました。皆様のご健康とご多幸を心より祈念しております。



博進堂
個性を創る

Established in 1921
創業大正10年

代表取締役社長

清水 伸



博進堂

□本社・工場
〒950-0807
新潟市東区木工新町378-2
TEL.025-274-7755
FAX.025-274-7679

□本社営業
□東北支社
□札幌営業所
□C&A営業
□アートメール係



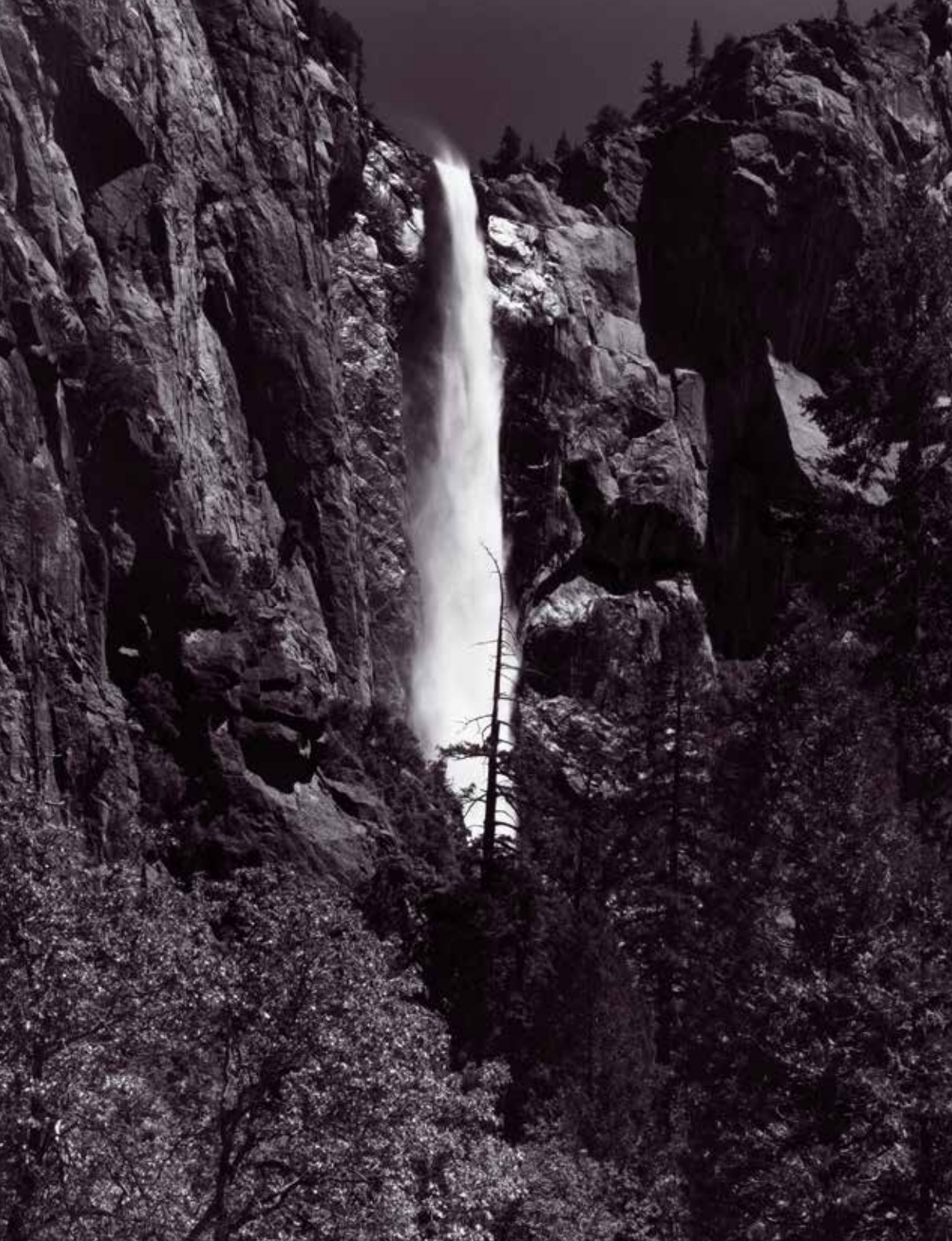
株式会社博進堂
<https://www.hakushindo.jp>

Art Factory & Printing Art.
School Album Produce,
Communication Design.

●事業内容
学校アルバム・記念誌・写真集・学校案内
自費出版・各種アルバム・PR誌・社内報
CI・会社案内・社史・カタログ・パンフレット・ポスター
まちづくり計画・事業概要・周年誌
ワークショップ・問題解決学・教育セミナー
ホームページ作成・デジタルサポート・システム開発
お気軽にご相談下さい。



暑中お見舞い申し上げます
夏季休業 8月10日(水)～16日(火)



自然を凝視するうちに、自然が何かを彼に語りかけるようになった。
この語りかけてくる自然の声を彼は待つようになり、その声を写そうとした。
アンセル・アダムスによれば、自然の中に存在する光と影の段階、
いいかえるなら、トーンのグラデーションには十の段階があるという。

○段階は黒、第九段階は白で、第五段階が「中間調」といった具合である。

重森弘庵著『世界の写真家』アンセル・アダムスの項より参照

撮影：中島秀雄

アメリカの写真家アンセル・アダムスが考案したゾーンシステムを学び、その表現と発表の場として1995年に設立したゾーンシステム研究会の代表を務める。

ブライダル・ベイル・フォール
(ヨセミテ国立公園、カリフォルニア)